

## 9/7 笑顔満祭 沼中の沼にハマろう 沼田中学校文化祭

沼田中学校（里館幹彦校長）の文化祭が、9月7日（土）に盛況のうちに幕を閉じました。生徒たちは、練習を重ねてきた成果を、歌やダンス、演劇で発表しました。

今年のテーマは「笑顔満祭～沼田中の沼にハマろう～」と題し演劇や吹奏楽の発表、有志によるダンスなどが行われました。ステージ発表では「ありがとう留萌本線」をテーマに3グループから、留萌本線の歴史や廃線後の交通手段についてなどの発表や、列車制作をテーマにしたグループは作成した列車を会場に展示するなど、関係機関への取材や資料を基に発表を行いました。

また、装飾分門を担当した生徒が制作したステンドグラスや、電撃イライラゲームなどの作品も展示されるなど、今年の文化祭は生徒たちの創造性と協調性、そして学校全体の活気あふれる様子が印象的でした。



## 9/9 絵本を好きになってね 絵本作家小寺卓矢氏のワークショップ

沼田小学校（吉田純一校長）1、2年生や沼田認定こども園の園児を対象に、絵本作家小寺卓也氏によるワークショップが9月9日（月）行われました。

小寺氏は、写真家として北海道や各地の森林風景を撮影され、書籍や個展で作品を発表されているほか、写真絵本作りや公共体験プロジェクト指導など幅広く活動されています。

小寺氏は「一人でも多くの子どものためにたくさんの絵本に出会って好きになってほしい」と話され、児童達も目を輝かせながら絵本を見ていました。



## 9/12 綺麗な公園になりました 第2回高齢者等活躍応援事業

高齢者等活躍応援事業のボランティア活動が9月12日（木）行われました。

この活動は、身体を動かすなど高齢者の健康推進と公園などを掃除し綺麗な町づくりを目指す活動で、今回は、10名の方々が活動に参加し、トイレ掃除や田島公園内に生えた雑草を刈る作業を行いました。

高齢者等活躍応援事業では参加者を募集しておりますので、多くの方の参加をお待ちしております。



## 9 / 開拓130年記念事業

# 13 高山広一人芝居「わたくし恵比島駅、話します！」

沼田町開拓130年を記念し「一人芝居」が9月13日（金）14日（土）明日萌駅にて開催され、2日間で210名の方々が観劇されました。

令和5年3月に廃線となったJR留萌線の旧恵比島駅を舞台に、明治43年の開業から廃止までの113年の歴史を振り返る一人芝居は、NHK連続テレビ小説「すずらん」を手がけた脚本家である清水有生しみずゆうき氏が企画し、すずらんに出演した劇作家で俳優たかやまひろしの高山広氏が脚本と主演を担い、観劇された方々は高山氏の迫力ある演技、世界観に引き込まれながら、しみじみと恵比島駅の歴史を振り返っていました。

終演後は、2人に対し横山町長から花束が贈呈され、清水氏は「恵比島駅はたくさんの方々に愛されていたので、恵比島駅を中心に栄えた炭鉱の歴史や当時の暮らしぶりを次世代に継承したい」と話されました。



## 9 / 認知症について学びました

# 14 沼田町で学ぶ認知症教室フォーシーズン「夏」

沼田町で学ぶ認知症教室フォーシーズン「夏」が9月14日（土）開催されました。同教室では「認知症にやさしいまちづくり、認知症になっても安心して暮らせるまちづくり」をテーマに株式会社シルバーウッドVR事業部大野彩子おののあやこ氏による講演が行われ、参加された90名の方々は、VR（バーチャルリアリティ）による認知症体験で認知症の幻覚症状などを肌で感じていました。

認知症教室については、今年度2回（11月、令和7年2月）開催予定（参加費無料）となっておりますので、多くの方のご参加お待ちしております。



## 9 / 災害の危険を感じよう

# 17 1日防災学校

教育委員会が9月17日（火）沼田小学校（吉田純一校長）と沼田中学校（里舘幹彦校長）を対象に「1日防災学校」を開催しました。

今回の防災学校は町防災専門員の潮屋諭一郎氏が講師となり、子ども達に災害発生時に安全な行動を取るとともに、地域の人々の安全を考えて行動できるぬまたっ子を目標に、小学校低・中・高学年、中学校に分かれて行われ、自分の命を守ること（自助）から、安全で安心な社会づくりに参加（共助）し、貢献できる力（公助）を学びました。



## 9 / 交通安全確保のため 17 夜高パトロール隊出動式

夜高パトロール隊の出動式が、9月17日（火）ゆめっくる敷地内にて行われました。

隊員は揃いのチョッキを着て整列し、夜高パトロール隊の石田隆広総隊長は「平和な町のために皆さんで協力して頑張っていきましょう」と激励し、深川警察署沼田警察庁舎大島誠司所長は「秋の全国交通安全運動に先がけて実施いただきます。安心・安全確保のためパトロールよろしくお願いします」と挨拶されました。



## 9 / 世界の壁は高い！この結果を糧に新たな目標へ 20 馬狩柊斗選手が世界大会出場報告

馬狩柊斗選手（深川西高校2年）が9月1日（日）マルタ共和国で開催された、世界サブジュニアパワーリフティング選手権大会に出場しスクワット170kg、ベンチプレス95kg、デッドリフト175kg、合計440kgという成績を残しました。

世界中の強豪が集まる中、堂々としたパフォーマンスを見せ、日本代表として大いに存在感を示しました。馬狩選手は「結果は11位でしたが、目標にしていた世界大会に出場でき、世界の選手と交流を図ることもでき、いい刺激をもらいました」と力強く話してくれました。

横山町長からは「日本代表として出場したこの世界大会を励みに世界制覇を目指してほしい」と今後の活躍に期待を込めて激励されました。

また、11月17日（日）には「第2回北海道・東北ブロックベンチプレス選手権大会」が沼田町の町民会館で開催され、馬狩選手も出場予定ですので皆さん応援よろしくお願いします。



## 9 / たくさん稲刈りしました 24 小学5年生稲刈り体験

沼田小学校（吉田純一校長）5年生が、9月24日（火）稲刈り・はさ掛け体験を行いました。

農業体験学習の一環で、5月に田植え、8月には農業用ダムの見学など、稲作について学んできました。

児童たちは、安全に作業を行うため鎌の持ち方や切り方を教わり、汗だくになりながら友達と協力して、一束ずつ丁寧に稲を刈取っていました。

その後、小学校に戻り刈取った稲をはさ掛けし、「田植えから稲刈りまで大変だったけど、これから美味しいご飯が食べられるのが凄く楽しみです」と自分たちの手で収穫したことを喜んでいました。



## 10/3 交通事故を防ぐ ライオンズクラブ旗の波運動

沼田ライオンズクラブ（山岸博美会長）と沼田自動車学校（宮脇浩三校長）、深川警察署沼田警察庁舎（大島誠司所長）が沼田小学校前の国道275号線で交通安全街頭啓発活動を行いました。

ライオンズクラブ旗の波運動は、ライオンズクラブ国際協会が主催する、地域社会への奉仕活動の一環として行われる運動であり、参加いただいた方々は一人一人「スピードダウン」や「シートベルト着用」と書かれた旗を持ち、走行する車へ安全運転を呼びかけ、「この活動で交通事故を一件でも多くなくしていきたい」と力強く話されました。



## 10/5 喜びが溢れる、沼田町の秋の一大イベント！ 秋のにぎわい産業まつり

沼田町商工会、沼田町中山間地域等直接支払制度推進協議会、北海道加工用トマト拡大協議会、深川地区消防組合沼田支署、沼田町駅未来協議会、沼田町の共催による「秋のにぎわい産業まつり」が10月5日（土）開催されました。

JR石狩沼田駅で開催された「沼ルシェ」を皮切りに本通3丁目特設会場では、町内各商店による野菜販売などが行われ、まちなかほっとタウン会場では、新米のすくい取りやトマト縁日などが行われた「農業収穫祭」や大食いフードファイターアンジェラ佐藤さんの新米食べつくしバトル、旭川明成高校吹奏楽部による演奏が行なわれ、とむとむ広場では放水体験などができる「消防ちびっこ広場」が開催されました。北見市からお越しいただいたご家族は「沼田町に行ってみたくて話していたので来て嬉しいです、子ども達も凄く喜んでます」と笑顔で話されました。



▲沼ルシェ



▲まちなかにぎわい夕市



▲農業収穫祭



▲消防ちびっこ広場

## 10/6 延べ5,600人が参加 おはようラジオ体操閉会式

沼田ラジオ体操会（篠原暁会長）、教育委員会が共催する「おはようラジオ体操会」の開会式が10月6日（日）役場前広場（駐車場）で行われました。

今年は、5月1日（水）からの雨天を除く137日間の開催となり、延べ約5,600人の町民の皆様にご参加いただきました。

閉会式では、篠原会長から「また来年も元気に会いしましょう」とご挨拶がありました。



## 10/6 秋の景色を眺めながら 明日萌・ほたるの里ウォーキング

明日萌・ほたるの里ウォーキングが10月6日（日）開催され、体力に合わせて設定された10キロ、6キロ、3キロのコース併せて64名が参加されました。

開会式で横山町長は、「各団体のご支援があって開催されています。秋空の下、怪我なく楽しく歩きましょう」と挨拶され、コースの途中には、沼田ライオンズクラブによる給水所などが設けられ、自分のペースで田園風景を眺めながら、ゴールを目指しました。



## 10/8 私たちと話しませんか 議会カフェ

議会活動の内容説明やまちへのご意見、ご提案を伺い、町民の方々に議会をもっと身近に感じていただくことを目的に沼田町議会が主催する議会カフェが10月8日（火）暮らしの安心センターにて開催されました。

参加された方々は、議会議員とお茶を飲みながらまちや暮らしについて話され、「議員さんと話す機会が少なかったので、有意義な時間となりました」と笑顔で話されました。



10/

皆様の身近な相談相手です

## 8 北空知一日合同行政相談所

沼田町にて、北空知一日合同行政相談所が10月8日（火）開設されました。

行政相談は、行政に関する意見や困りごとがあった場合に、その声を直接受け付け、解決に向けて一緒に考える活動を行っており、相談を通して行政の仕組みや働き方について理解を深めることを目的としています。

相談に来られた方は、困りごとなど行政相談員に具体的なアドバイスや手続きについての説明を受け、沼田町行政相談委員を務める野々宮宏氏は「行政に対する皆様の意見等を聞いて今後解決できるよう努めていきたい」と力強く話されました。



はやしさとみ

## 教育委員に林 里美さんが再任されました

9月18日（水）の第3回定例議会において、教育委員に林里美さん（仲町西）が再任され、横山町長は「引き続き沼田の教育のためによりしくお願いします」と辞令書を交付しました。

任期は、令和10年9月30日までです。



## 企業版ふるさと納税のご寄附をいただきました

企業版ふるさと納税をいただいた企業様をご紹介します。

なお、公表についてご了承をいただいた企業様のみ掲載しております。（敬称略）

会社名	所在地	寄附いただいた事業	寄附額
株式会社アイ・ディー・エフ	北海道旭川市	そらち自然学校・ワーケーション拠点施設運営事業	30万円
令和6年度企業版ふるさと納税寄附総額			170万円